

2009年8月20日

PKI パッケージ「SHIELD/SSCom」がスマートフォンに対応

- スマートフォンから社内システムへのリモートアクセスを実現 -

株式会社日立情報システムズ（本社：東京都品川区大崎、執行役社長：原 巖、以下 日立情報）は、PKI（注1）パッケージ「SHIELD/SSCom（シールド/エスエスコム）」に、スマートフォンから社内システムにリモートアクセスできる機能を追加しました。

「SHIELD/SSCom」は、デジタル証明書による本人認証機能や暗号通信（VPN）機能により、リモートアクセスや職員認証など、業務システムのセキュリティ基盤を提供する自社開発のパッケージ製品です。1999年の販売開始から現在まで105社、約50,000ユーザの利用実績があり、最低10ユーザからの導入が可能のため、在宅勤務やパンデミック対策に有効なリモートアクセス環境を低コストで導入できます。

昨今のスマートフォン（Webブラウザや電子メール機能などを内蔵し、音声通話以外にも様々な処理が可能な携帯電話）の高機能化・低価格化により、ビジネスでスマートフォンを利用する機会が活発化することが想定されます。

今般、日立情報では、スマートフォンから社内システムへのリモートアクセスを実現する機能を開発し、「SHIELD/SSCom」のサービスメニューに追加しました。これにより、外出先からスマートフォンを利用して、ワークフローなどの承認やメールの確認などの業務処理を実施できます。また、在宅勤務などスマートフォンでは作業効率が落ちる場合はノートPCを利用し、ノートPCを持ち歩けない場所ではスマートフォンを使うなど、利用者の用途・ニーズに応じた柔軟なリモートアクセスが可能です。

今後、日立情報では、「SHIELD/SSCom」を国内の中堅・中小規模企業を中心に拡販し、2012年度までに200社、3億円の売り上げを目指します。

（注1）PKI（Public Key Infrastructure）：公開鍵暗号による認証基盤

< 「SHIELD/SSCom」の主な特長 >

（1）多彩なリモートアクセス基盤

スマートフォン、シンクライアント・ノートPCなど企業、利用者の用途・ニーズに応じたりリモートアクセス基盤を選択可能です。

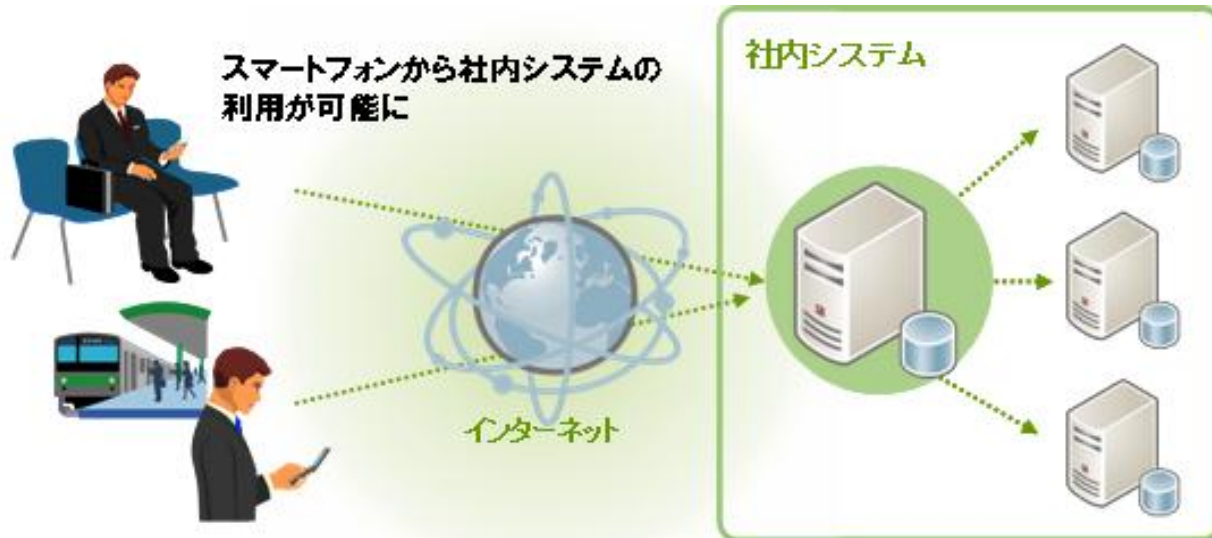
（2）アクセス制限機能

社内システムへアクセスしようとする各ユーザの属性（所属部署、役職など）に基づき、自動的に認証を行います。認証にはデジタル証明書を利用することで、高いセキュリティレベルを確保しています。社内であっても、職務上不必要な情報へのアクセスは許可しないというポリシーの実現は、内部統制（IT統制）の強化策としても有効です。

（3）ソリューションによるご提供

当社他のソリューションと組み合わせることにより、指静脈によるバイオメトリクス認証や、企業のライセンス管理状況に基づく厳格なアクセスPCの管理など、さまざまな付加機能が利用可能です。

< サービスイメージ >



< 導入価格 >

10 ユーザ： 205,800 円（税込）

25 ユーザ： 514,500 円（税込）

50 ユーザ： 1,029,000 円（税込）

50 ユーザ以上も可能です。

（ライセンス及びインストール用メディアを提供。ハード・導入費用は別途、個別見積）

< お客さまからのお問合せ先 >

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム： <http://www.hitachijoho.com/contact/>

< 報道機関の問い合わせ先 >

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林

TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） email： press@hitachijoho.com

以上